

概要: 近年、地震や集中豪雨、台風などの大規模災害の発生頻度が高くなっており、停電により社会経済活動や市民の生活環境に甚大な影響が及ぶ事態が生じている。このため、災害時にも対応可能な停電対応型の天然ガス利用設備の導入等を支援し、停電時の避難所等の強靱性の向上等を図る。

府省庁名: 資源エネルギー庁

災害時の強靱性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業

■ **実施主体:** イオンリテール株式会社
東京ガスエンジニアリングソリューション株式会社

■ **実施場所:** 埼玉県 さいたま市

■ **事業概要:** イオンモール浦和美園は、生活に関連する様々な商品・サービスを提供する地域の暮らしに根ざした商業施設。地震や河川氾濫等の災害時には、さいたま市との協定により、駐車場の一部を自動車での避難者に開放する。この避難スペース等の機能を維持するため、停電対応型の天然ガスコージェネレーションシステム※を導入する。

■ **事業費:** 全体事業費1.1億円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分) 0.5億円)

■ **効果:** 災害で停電が発生した際には、天然ガスコージェネレーションシステムにより、避難経路・避難スペースへの電気と熱を供給することで、①照明や空調の利用、②生活に欠かせない水の供給やトイレの利用、③テレビ・ラジオ等で知り得た災害情報の提供などが可能となる。

天然ガスコージェネレーションシステム



避難経路や避難スペース、トイレ等



災害時
電気・熱
供給



イオンモール浦和美園

※ 天然ガスコージェネレーションシステムは、都市ガスを燃料として発電し、その時に発生する熱を冷暖房・給湯などに利用できるシステム。都市ガスを供給するガス導管は、埋設されているため風雨の影響を受けにくく、大部分は耐震性も備え、継続的な耐震性向上の取組も行われている。天然ガスコージェネレーションシステムが導入された施設では、停電時にも都市ガスにより電気と熱の供給を継続できる可能性が高い。